

税務職員を目指しませんか！

～ 国家公務員として一緒に働きましょう ～

税務職員は、国税（所得税・法人税・消費税など）について正しく申告・納付してもらうために、納税者に対して相談・税務調査・滞納処分などを行っています。

以下は、平成31年4月に税務署に配属されたばかりの新人職員からのメッセージを掲載していますので、是非ご覧ください。

税務の職場を選んだ理由は？

税務という職場があることを知ったのは高校3年の春でした。進路指導室にあるパンフレットを見たのがきっかけで興味を持ち、詳しく調べてみると、とても研修制度が充実していることを知りました。特に資格等を持っていなかった私にとっては、スキルアップしていくことができる税務の職場というものにとっても魅力を感じ、この職場を志望することに決めました。

採用後の研修について教えて！

税務職員として採用されると、税務大学校で一年間研修を受講します（給料も支給されます）。採用者の大半は税法や簿記会計に触れたことがないため、税務大学校において様々な基礎知識を習得し、公務員・社会人としてのマナーを身に付けて税務署に配属されます。

税務職員採用

普通科研修（1年）

実務経験（税務署勤務／3年）

○窓口事務（3か月）

○調査・徴収事務（2年9か月）

中等科研修（3か月）

税務のスペシャリスト

苦労した科目はどのように乗り越えたの？

法律科目はレポート作成が大変でしたが、同期と協力して試験勉強に取り組みました。また、簿記は学習したことがなかったですが、講義のほかに自主学習時間や簿記学習会などを活用しました。計画を立て効率よく勉強することが大切です。

研修生活はどんな感じなの？

1年間の全寮生活で人間的に大きく成長することができたと感じています。最初は不安もありましたが、時間が経過するにつれて寮生活や研修生活にも慣れ、同期との仲も深まり、とても楽しい日々が続きました。また、二人一部屋というなかなか経験できないことも、今では思い出の一つです。

みなさんへメッセージ

大学・専門学校への進学、民間企業への就職など様々な道がありますが、公務員への就職という道は素晴らしい選択肢のひとつだと思います。

高校卒業後、すぐに就職というのは勇気がいると思いますが、税務の職場はそんな皆さんを優しく迎え入れ、高みを目指すことのできる場所です。

家族や先生などサポートしてくれる方にいろいろ相談して、広い視野を持ち後悔のない選択をしてください。是非、税務職員を目指しましょう！



人事担当者からのメッセージ

国民生活のあらゆるところに国民の税金が使われています。現在の安全で豊かな生活は、正しい申告と納税が行われてこそ初めて実現するものです。

私たち税務職員は、国民一人ひとりがこの先もずっと安心して暮らしていけるように、職員一人ひとりが重要な仕事に携わっているという強い使命感と高い誇りを胸に、日々職務に励んでいます。国の財政を支える税のスペシャリストとして、一緒に歩みましょう。

【問合せ先：仙台国税局 人事第二課 試験研修係 TEL022-263-1111（内線 3236）】